第44回 静岡県口腔インプラント臨床講演会



インプラント治療において、抜歯後の歯槽堤をいかに維持し、その後の治療へつなげていくかは、長期的な安定を得るうえで重要なテーマです。
近年、Alveolar Ridge Preservation（ARP:歯槽堤保存術）は広く臨床に取り入れられていますが、一見シンプルな術式である一方、適応症の選択、材料、術式、治癒様式によって、その後のインプラント治療の難易度や結果は大きく変わります。
今回の特別講演には、ARPを臨床の第一線で実践されている小田師巳先生をお招きし、「リッジプリザベーション（ARP）の今」をテーマにご講演いただきます。
現在のエビデンスに基づく考え方に加え、エビデンスが十分でない領域に対して、豊富な臨床経験からどのように判断し、アプローチされているのかまでお話しいただく予定です。
「抜歯した後に何をするか」ではなく、「抜歯する時点から最終補綴をどう設計するか」。
明日からの臨床を改めて見つめ直す、大変貴重な機会になると考えています。
皆様のご参加を心よりお待ちしております。

静岡県口腔インプラント研究会会長　麻生　幸男

特別講演　リッジプリザベーション（ARP）の今



【講師】 小田 師巳（おだ のりみ）先生

医療法人おだデンタルクリニック

［略　歴］
2001年　岡山大学歯学部卒業
2005年　おだデンタルクリニック開業
2012年　岡山大学大学院医歯薬学総合研究科修了
博士（歯学）取得

［現　在］
日本補綴歯科学会　専門医・指導医
日本歯科専門医機構認定　補綴歯科専門医
日本口腔インプラント学会　専門医・指導医
ITI Fellow
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科インプラント再生補綴学分野　非常勤講師
iCEED 主宰

ARPは,その術式はシンプルであるものの,組織喪失抑制効果は高く,その後の大規模なGBRを回避することでトータルの治療の難度を下げられるとともに、生体への侵襲も低減できる手技である.本講演では,現時点でのエビデンスに基づいた考え方に加え,エビデンスが乏しい部分へのアプローチについてもお伝えしたいと思う.

● 一般口演6演題を予定

日時：令和9年2月28日（日）
10:00～17:00

会場：ホテルアソシア静岡　3階葵の間
静岡市葵区黒金町56（JR静岡駅北口前）
TEL.（054）254-4141

主催：静岡県口腔インプラント研究会／後援：静岡県歯科医師会

●参加費

	（会員）	（会員診療室スタッフ）	（非会員）
歯科医師	10,000円	5,000円	15,000円
歯科技工士	2,000円	2,000円	7,000円
歯科衛生士	2,000円	2,000円	7,000円
助手・受付	1,000円	1,000円	5,000円
学生	無料		

懇親会　5,000円（17:00～　演者無料）

申込フォーム

●申込方法
参加申込書をFAX、または専用フォームにてご提出下さい。
代表者一括でのお申込みの際は、参加者全員の氏名と資格をご記入下さい。
参加費は、当日納入、または事前にお振込み下さい。（振込手数料はご負担下さい。）
静岡銀行　本店　普通　1350505　静岡県口腔インプラント研究会
問い合わせ先　事務局　担当・長谷川　080-1588-6342 FAX（054）275-0523
E-mail:shizuoka.oiss@gmail.com

●申込期限　令和9年2月14日

きりとり線

第44回　静岡県口腔インプラント臨床講演会参加申込書

					懇親会	お弁当
フリガナ / 氏　名		Dr.　DT. DH.　A 受付.学生	領収書 宛先名		□5,000円 ※出席される方は✓印を入れて下さい。	□1,200円 ※購入される方は✓印を入れて下さい。
勤務先 住　所	（〒　　） TEL（　　）　－			勤務先名		